

第8学年 音楽科 年間指導・評価計画

目 標

- ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけるようにする。
- ・曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- ・主体的、協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。

評価の観点及びその趣旨

観 点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

月	時 数	単元名 教材	学習内容・ねらい
4 5	6	<ul style="list-style-type: none"> ・夢の世界を ・リズムゲーム、リズムアンサンブル 	曲想と曲の構成を感じ取って、表現を工夫して合唱する
6	3	<ul style="list-style-type: none"> ・翼をください ・My Voice! 	パートの役割を理解して合唱する
7	3	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の思い出 ・荒城の月 ・サンタ ルチア 	曲想と歌詞の内容との関わりを理解して、表現を工夫して歌う

9	4	・ My Melody ・ リコーダー Lesson 2, 3	言葉の抑揚を生かして旋律をつくる 曲想と音楽の構造との関わりを理解して器楽表現をする
10	2	・ フーガ ト短調	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わう
10 11	5	・ アイダ」から	オペラに親しみ、その音楽を味わう
1 2	2	・ 文楽「新版歌祭文」から 野崎村の段	文楽に親しみ、その音楽を味わう
1	3	・ Let's Create	音の重なり方や反復、変化を理解して、創作表現を工夫する
2 3	7	・ 心通う合唱	曲の構成や曲想の変化を生かして、表現を工夫して合唱する

【かがやきの評価について】

1 知識・技能

「定期考査」「実技試験」「単元テスト」「課題の内容」

2 思考・判断・表現

「定期考査」「実技練習への取組の様子」「創作活動における工夫」

「発言の内容」「鑑賞のワークシート」

3 主体的に取り組む態度

「定期考査」「学習活動や実技試験への取組の様子」

「課題などの仕上げや提出状況」